

平成 2 4 年度第 2 回水道審議会会議録

日 時	平成 2 5 年 1 月 1 7 日 (木) 午後 1 時 3 0 分～ 3 時
場 所	秦野市水道局庁舎 2 階会議室
出席委員 (◎会 長) (○副会長) 〔敬称略〕	◎松下 雅雄、松原 沙織、荒川 裕美子、宮田 義範、 ○川口 浩太、中山 知江、伊藤 勝、齊藤 政和、栗原 千恵子、 川口 準一、石川 道隆、古谷 茂男 計 1 2 名
欠席委員 〔敬称略〕	丹羽 恵理子、長井 栄一、高橋 宣明 計 3 名
委員以外 の出席者	水道局長 山口 誠一 水道施設課長 松本 克己 水道業務課長 福井 哲也 水道施設課課長補佐(建設担当) 原 恵一 水道業務課課長補佐(庶務担当) 和田 安弘 水道施設課課長補佐(給水維持担当) 根岸 毅 水道業務課課長補佐(経理担当) 原 正人 水道施設課課長補佐(浄水担当) 大原 享 水道業務課課長補佐(料金担当) 田中 和也 計画担当技幹 西沢 光吉 水道業務課庶務班主査 三河 秋実
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 平成 2 5 年度秦野市水道事業会計予算(案)について (2) その他 ア 秦野市水道事業水道技術管理者及び布設工事監督者に関する 条例の制定について(報告) イ 地方公営企業法の一部改正について(報告) 4 閉会
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 2 4 年度 第 2 回秦野市水道審議会次第 ・資料 1 平成 2 5 年度主要施策説明書 ・資料 2 平成 2 5 年度秦野市水道事業会計予算(案)総括表 ・資料 3 水使用実績表(過去 10 年間の有収水量の推移) ・資料 4 水道事業財政計画《平成 2 3 年度～ 3 2 年度》と予算(案) との比較表 ・資料 5 秦野市水道事業水道技術管理者及び布設工事監督者に関する 条例 ・資料 6 水道技術管理者・布設工事監督者の資格一覧表 ・資料 7 地方公営企業会計制度の見直しについて ・平成 2 3 年度水道事業統計要覧

水道業務課 課長補佐(庶務担当)	最初に、前回の審議会を欠席された、松原委員、川口委員、石川委員、自己紹介をお願いします。
	<p>—松原 沙織委員自己紹介— —川口 準一委員自己紹介— —石川 道隆委員自己紹介—</p>
水道業務課 課長補佐(庶務担当)	<p>本日、机上には、本市で平成20年から製造・販売しているボトルウォーター「おいしい秦野の水」を置かせていただきました。</p> <p>昨年11月に3度目のパッケージをリニューアルしました。デザインは、観光協会に委託し、丹沢の山々から秦野盆地にしみ込んだ水をイメージしています。</p> <p>また、裏には秦野商工会議所が新設した秦野特産物のブランド「みっけもん秦野」の認証を取得し、そのロゴマークも入れています。</p> <p>さて、会議の成立についてですが、委員総数15名のうち、12名の出席がありましたので、秦野市水道審議会規則第6条第2項の規定により、審議会が成立していることを報告します。</p> <p>それでは、平成24年度第2回秦野市水道審議会を開会します。</p> <p>松下会長、あいさつをお願いします。</p> <p>—会長あいさつ— —資料の確認—</p>
水道業務課 課長補佐(庶務担当)	会長に進行をお願いします。
松下会長	<p>次第に従い、「議題1 平成25年度水道事業会計予算(案)について」を議題といたします。</p> <p>事務局からの説明をお願いします。</p> <p>—水道業務課長が資料1～4により説明—</p>
水道業務課長	事務局からの説明が終わりました。質問や意見をお願いします。
宮田委員	水道利用加入金の収入が1,000万円増で計上されていますが、これはなぜですか。
水道業務課長	水道利用加入金の収入増は、住宅開発の増加を見込んで計上しま

した。

山口局長

26年4月からは消費税増税の予定がありますので、駆け込み需要があるのではないかとということも考慮しました。

石川委員

水道利用加入金の1件当たりの金額を教えてください。

山口局長

口径により違います。口径13ミリが15万円、20ミリが20万円、口径100ミリになると1,000万円です。ただし、秦野市に3年以上居住している場合は2分の1の額となります。

中山委員

「おいしい秦野の水」の売上げは、その他の収益になるのですか。

水道業務課長

ペットボトルについては、「収益的収入」の「雑収益」となりますので、「その他雑収益」に含まれています。

松下会長

ほかにありませんか。

—特になし—

松下会長

それでは、「議題2 その他」に移ります。
報告案件が2件ありますが、それぞれ事務局からの説明を受けた後、質疑応答を最後に行います。
事務局からの説明を求めます。

—水道業務課課長補佐(庶務担当)が資料5・6により説明—

—水道業務課課長補佐(経理担当)が資料7により説明—

松下会長

事務局からの説明について、意見、質問をお願いします。

古谷委員

地方公営企業法の改正に伴い、財政計画を見直さなくてよいのですか。

水道業務課長

本来なら、この制度改正とともに財政計画も修正が望ましいと思いますが、実質的に表示方法の変更であるため、現在の形で支障がありません。今後修正すべきところは修正していきます。

松原委員

減価償却のみなし償却の廃止について、聞きます。過年度分の減価償却40億円について、この改正で全て資本剰余金で補うという

ことは、企業会計制度では原則から外れているのですが、特に問題はないのですか。

水道業務課
課長補佐(経理担当)

公営企業会計制度の見直しに伴うものですので、総務省から減価償却していなかった分について累計額を増やし、その代りに資本剰余金を減らすという処理が提示されています。

松下会長

ほかにございませぬか。
ないようでしたら、事務局から連絡事項をお願いします。

水道業務課
課長補佐(庶務担当)

水道局では、5級以上の職員を対象として、毎月1回水道に関するテーマを決め、課題検討会議を実施しています。本日、この後、課題検討会議の開催を予定しており、テーマを「おいしい水」としています。

水のおいしさは、様々な要件によって左右され、飲む人のおかれた環境条件によっても違ってきます。

ぜひ、秦野市の代表的な水道水、これは、地下水、表流水、県水とありますが、これらを飲み比べていただき、参考までにどの水道水がおいしいか、お聞かせいただければと思います。

おいしいと感じられた水の番号をお聞きしますので、挙手にてお答えください。

(委員全員試飲)

「1」の水が1番おいしいと感じた方	<u>6</u> 名
「2」の水が1番おいしいと感じた方	<u>3</u> 名
「3」の水が1番おいしいと感じた方	<u>3</u> 名

「1」は、羽根取水場の水で、100%地下水を水源としており、ペットボトルの原水と同じものです。

「2」は、堀山下中区配水場の水で、河川の表流水を水源としています。

「3」は、二夕子送水ポンプ場の水で、県水で自己水とのブレンドはありません。

今後も、安全で安心できる「おいしい水道水」の安定供給に努めたいと思います。ご協力ありがとうございました。

今年度の審議会は、今回で終了となります。来年度の審議会は、今年度同様、水道事業の決算と予算を予定していますので、よろしくをお願いします。

ここで、水道局長からあいさつを申し上げます。

山口局長

本日は、お忙しい中、時間を割いていただきましてありがとうございました。

急きょ、利き水もでき、おかげさまで平成24年度の審議会は、終了することができました。

来年度の水道審議会は、消費税増税などが控えてはいますが、料金改定などの特別な案件がないため、予算、決算についての説明で2回を予定しています。

景気低迷による水需要の落ち込み等の中、施設の更新を進めていかななくてはいけません。今後、委員の皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いします。

松下会長

以上をもちまして、平成24年度第2回水道審議会を終了します。

[午後3時終了]